令和７年２月定例会（事前）
県土整備委員会資料（その３）
県土整備部

徳島県流域下水道事業経営戦略の改定（案）について

１　改定の趣旨

「旧吉野川流域下水道」において、下水道整備の進展に伴って増加する流入汚水を適切に処理するための「新たな設備の増強」や、平成２１年の供用開始後１５年を経過することから計画的な「老朽化対策」を経営戦略へ反映するため、「徳島県流域下水道事業経営戦略（令和２年３月）」を改定し、経営の健全化・効率化を推進するもの。

２　主な改定内容

（１）計画期間

（現　行）　令和２年度 から 令和１１年度まで

（改定案）　令和７年度 から 令和１７年度まで

（２）旧吉野川浄化センターの整備

①「水処理施設の増設」（処理能力の増強）

② 設備の改築更新等における「ストックマネジメントの考え方」の導入

３　今後の予定

令和６年度内に改定、公表

徳島県流域下水道事業経営戦略（案）　概要

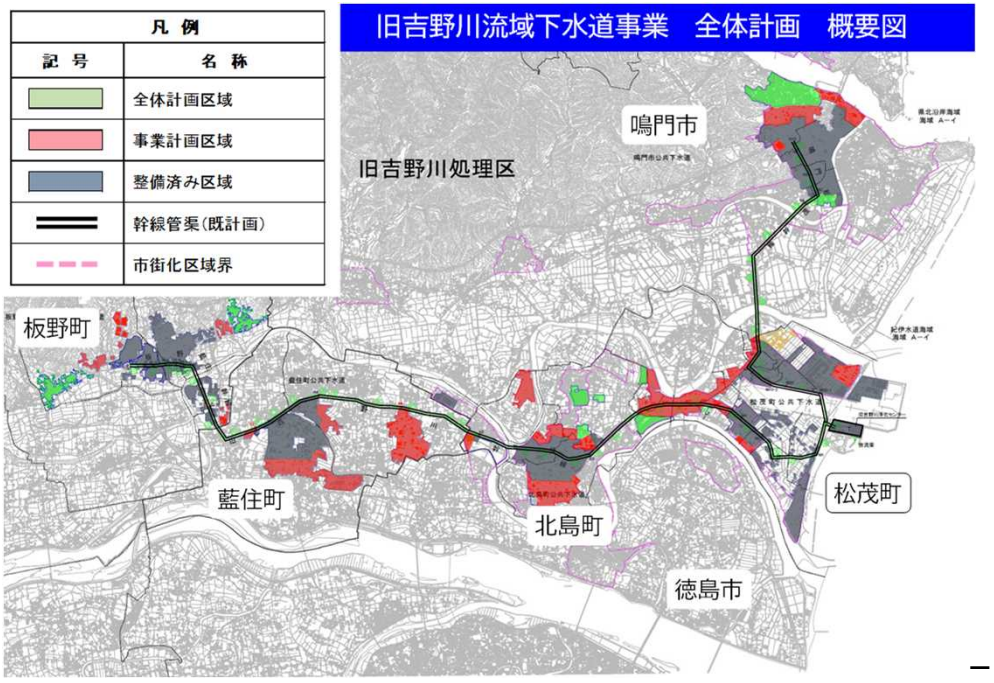
Ⅰ　趣旨

位置づけ	将来にわたって安定的に事業を継続していくための中長期的な経営の基本計画
計画期間	令和７年度から令和17年度まで（11年間）
改定のポイント	流入水量増加 ➡ 水処理施設の増設 施設の老朽化 ➡ ｽﾄｯｸﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ計画

Ⅱ　事業の概要

事業認可	平成12年度
供用開始	平成21年度
県の役割	終末処理場及び幹線管渠の整備、管理運営
市町の役割	幹線と各戸を繋ぐ管渠の整備（面整備）

旧吉野川流域下水道事業　全体計画　概要図



Ⅲ　経営の基本方針

基本理念　**「未来に引き継げる下水道」の実現**

基本方針①　持続的な下水道機能の堅持

成果目標　**放流水の水質基準適合率：100%維持**

（主な取組）　流入水量の増加に応じた計画的な**水処理施設の増設**

ｽﾄｯｸﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ計画に基づく**施設の改築更新**　等

基本方針②　災害に強い下水道の実現

成果目標　**大規模災害発生時における機能の維持又は早期復旧**

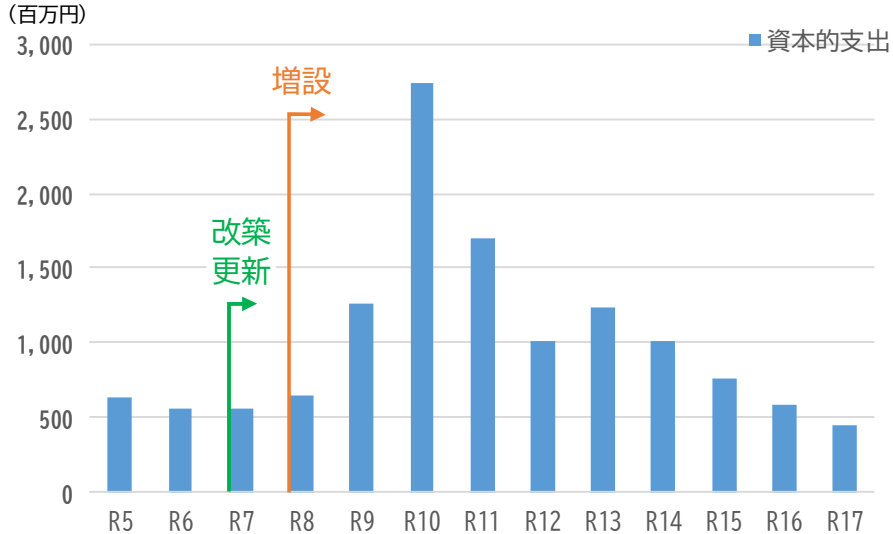
（主な取組）　不断のBCP見直し、災害時支援協定の締結、ＤＸ　等

基本方針③　経営基盤の強化

成果目標　**経常収支比率：概ね100%以上**

（主な取組）　接続促進、広域化・共同化推進、ＧＸ　等

Ⅳ　投資・財政計画



※ 財源不足は生じない見込み